

大／阪／の／建／築／まちあるき——「東大阪」

くさかこうえん
日下公園



所在地： 東大阪市日下町2丁目
最寄駅： 近鉄奈良線石切駅下車徒歩約15分
見学： 自由



正面入口脇のクジラ噴水



裏口のスロープ



東屋と水流



子供に人気の公衆便所

今回は敢えて地元の一公園を取り上げたいと思う。近年整備されたばかりの新米公園：日下公園は、生駒山麓の風光明媚な傾斜地に位置する。ここで注目したい要素として、「水」「高低差」「公衆便所」を挙げたい。

正面入口脇で回遊する、潮（水）を高々と噴き上げるクジラたちとそれをゆったりと眺めるために設けられた東屋。クジラの噴き出す水は東屋を取り囲むように流れ、子供たちの格好の遊び場に！

さらにその脇に佇む前面道路・公園内両側からアクセス可能なユニークな風貌の公衆便所では、本来の用途を無視して子供が通り抜けしながら楽しげに走り回っている。

かなり高低差のある裏口には、長大なスロープが折り重なっており、傾斜地をうまく利用した空間構成が実現。親子連れがボールを転がしながら遊んでいる姿が印象的。

東大阪市内にはもちろん、他にも数多くの公園が点在しており、今回紹介したように活気あるものから人気のほとんどない公園まで、さまざまである。点としての魅力ある公園の影響力は狭い地域に限られるかもしれないが、点をつなげて線に、さらに面へと拡げることにより、その魅力をまち全体へと拡散し、楽しいまちづくりに貢献できるのではないかと思う。

普段何気なく通り過ぎてしている近所の公園、その魅力を再発見してみてもどうだろうか？そうすることにより、まちの活性化につながるヒントが得られるかもしれない。

(仙入 洋)